



■「体験から学ぶ！」

桂川小学校 校長 栗原 聡

1年生は、桂川小学校の校舎内の探検をしました。「ここが図書館よ、ここは保健室。」と、2年生の説明と案内で回っていました。とても楽しそうでした。

2年生は、桂川駅・グラウンドゴルフ場・老松神社・スーパリーなむら等、桂川町の探検をしました。

3年生は、住民センター・人権センター・ひまわりの里・給食センターなど、公共の施設を見て回りました。

2年生3年生も、たくさん発見と驚きがあったようでした。

4年生は、福岡県警察本部・

防災センター・桂川町のゴミ処理施設を見学しました。特に、防災センターでの地震体験や消火器を使つての消火体験は自分の身を守る上で貴重な体験だったと思います。

5年生は、「ゆのうら体験の杜」で、二泊三日の体験学習を行います。

学習内容は、

①王塚古墳バックヤード体験
や勾玉づくり

②嘉穂総合高校プログラム
グ体験

③土師焼体験

④ゆのうら体験の杜自然体験
また、夜は月や土星など惑星や星の観察を行います。

6年生は、全校で折った鶴を持って長崎へ修学旅行に行きました。「平和な世の中にする」ため、自分たちができることは何かを考えました。それを、後輩に伝える発表の準備をしています。

その他にも、室町文化体験やタグラグビーの体験をした学年もあります。

二学期も、「体験から」いろいろなことを学んでいきます。



■お口キラキラ東っ子

桂川東小学校 校長 古賀 修治

「お口キラキラ東っ子」をキャッチフレーズに、大人になっても健康な歯・口を保てるように、歯・口の健康について考え、行動できる力を高めることをねらいにした様々な活動を行っています。

ぶくぶくタイム

1～4年生は、給食後にぶくぶくうがいをしています。ぶくぶくうがいは、口の中がきれいになるだけではなく、しっかりと頬をふくらませることで、口の周りの筋肉が動き、しゃやくや飲み込みの機能向上にもなります。



5・6年生は、給食後に歯みがきをしています。子どもたちは、鏡を見ながらきれいにみがいています。かみかみタイム【全学年】給食時間のかみかみタイムでは、しっかりとよくか



んで食べることを意識しています。

3・4年生は、栄養教諭の矢野先生とよくかんで食べることの大切さについて学習し、かみかみタイムでがんばることを決めました。また、6月にはかみかみセンサー(咀嚼計)を使って給食を食べました。

ピン・ピタ・グーで姿勢名人！

歯・口の健康には、普段から正しい姿勢を保つことが大切です。そのためには、「インナーマッスル(体を支える筋肉)」が大切だということで、インナーマッスルを鍛えるトレーニングを整骨院の先生に教えてもらい、毎日、朝の会でトレーニングをしています。

